

障害ある息子と歩む母の願い

平和の
根

「障害ある福祉の充実を。
作業所の給食費を無料にし、
て」。障害者の暮らし改善は
そぞろのばく障拡にひた走る
豊田県公政権に対して、そう
訴える女性がいます。次男に
はタウン症があります。女性は、障害者が安心して
暮らせる社会の実現と平和への思いを語ります。

(津久井祐希)

東京都八王子市のお嬢美 英語教員として公立中学校
知れん(27)はお年賀 や園校、障害者学校など

東京・八王子在住

安藤 美知子さん(76)

軍拡でなく福祉充実

す。障害年金の元も上げな
ど、障害のない人の所得
格差を縮減するには課題
の課題です。

で働きました。

母男(45)とは就職障害
が、次男の理(ねえむ)(44)はタウン症で知
的障害があります。

2人はそれぞれグループ
ホームで暮らしています。

生活できない

以前はトイレの失敗が多く
かった理さん。グループホ
ーム入居後は、トイレに行
くタイミングを「一人でコン
トロールできるようになった
ました。職員の支援が、本
人の意図を大事にしたもの
だったからです。「家を離
れることはすこし大事だと
感じている」。安藤さんは
うれしそうに振り返ります。

理さんの作業所での仕事

は、カラシを絵画(じゅげか
く)する人。新型コロナ
ウイルス感染症流行前の
工賃は月3300円ほどで
したが、飲食店の倒産など
の影響で月1400円ほ
ど半減したときもありま
した。他方、給食費は月8
000円かかり、お酒の結
果以上の支払いが生じま
す。

理さんの障害年金は月8
万円ほどです。「ひとつもじ
やなこか」「こんなお金じ
や掛けあがら」
障害者支援団体「きょう
だい」の調査(2016
年)では、障害者の98.1
%が年収20万円以下で

「豊陽介護」に

グループホームの人手不
足も深刻です。理さんの住
むグループホームでは昨年
8月、コロナのクラスター
(感染者発見)が発生。入
院できないという医療体制
の不備のため、コロナ陽性
の職員が陽性の利用者を介
護する「豊陽介護」の事態
になりました。

豊田県公政権は医療費を
5年間で45億円増やそう
とした甲斐のない「ねつ
べりに平和を奪ひ去」ま
とじておも。

「豊陽介護」は「社会的弱
い存在を大事にしない社会
は絶対に嫌えたい」。安藤
さんは田川の「ねつ
べりに平和を奪ひ去」ま
とじておも。

理さんと同じグループホ
ームにタウン症の子どもが
住む親との会話では「豊陽
介護」を振り返り、「いま
でもこの状況など障害者
を増やすために社会保険予
算を削られたいたまらない
ね」と切り出し、平和の話
につなげます。2月には
「障害者・患者の命の命」
が開催した「NO WAR
オンライン・コレーテー
ク」にも挑戦しました。



次男の理さん(40)とお年賀の写真を撮った東京都八王子市